

既設カメラに、 AI という“判断力”を。

監視を「録画」から「検知」へ。

AI BOX

エッジAIアプライアンス

FEATURES

5つの特徴

01



カメラ映像を
リアルタイムで
即解析

02



60種類以上の
学習済AIモデルで
異常検知に対応

03



30万円から
導入可能

04



短期間で
AI監視を実現

05



ネット不要
高速処理が可能
プライバシーも安心

AI FUNCTIONS

主なAI機能

侵入検知



ラインクロス検知



滞留検知



転倒検知



不法投棄検知



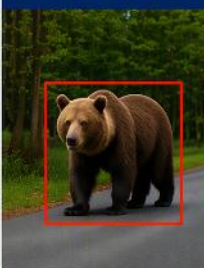
人物カウント



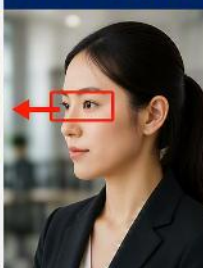
車両検知



動物検知



視線・凝視検知



その他



多数のAIアルゴリズムを
搭載！

ARCHITECTURE システム構成



SPEC スペック表

項目	内容
主機能	リアルタイム映像解析・AI推論
対应用途	外観検査、異常検知、安全監視など（60種類以上）
処理方式	スタンドアロン（クラウド不要）
入力	IPカメラ（既存・新規対応）
出力	映像表示、検知結果、アラート通知
通信・連携	REST API、HTTP、MQTT、TCP、SMTP、RS485 など
表示・操作	PC / Webブラウザ / モニター
データ連携	外部サーバー・各種システムと連携可能
動作環境温度	-30℃～70℃
導入形態	1台から導入可能
参考価格	約30万円～（構成により変動）

USE CASES 活用シーン

工場
設備監視・危険エリアの見守り

物流倉庫
侵入検知・荷物の監視・滞留検知

オフィス
セキュリティ強化・不審者検知

学校・教育施設
敷地内の安全確保・不審者対策

病院・医療施設
転倒検知・徘徊検知・見守り支援

店舗・小売
万引き防止・混雑検知・行動分析

駐車場
車両ナンバー認識・不正駐車検知

公共施設・インフラ
インフラ設備の監視・不審物検知